

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 胸骨正中切開術後の腕神経叢麻痺と肋骨骨折の検討
	研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院と藤枝市立総合病院にて胸骨正中切開を行われた症例
	研究の目的 胸骨正中切開術後に稀に腕神経叢麻痺を呈する患者さんが散見されます。過去の報告では術後に腕神経叢周囲の肋骨骨折を起こすとの報告もあります。しかし、腕神経叢麻痺と肋骨骨折の関連、また胸骨正中切開に至った術式について詳細に検討した報告はありません。これらを解明することにより、今後本術式における腕神経叢損傷の予防が可能となります。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から 2022 年 12 月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 診療録記載の病歴、理学所見、電気生理学的検査所見、手術記録、術後 CT 像、患者背景、年齢、性別
利用する者の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学 医学部附属病院整形外科 大村威夫 藤枝市立総合病院 整形外科 鈴木 重哉

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 医学部附属病院整形外科 大村威夫</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 医学部附属病院整形外科 担当者： 岡林 諒 TEL： 053-435-2299 E-mail： okb.ryo@hama-med.ac.jp</p>